

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書

園名 ( 神和保育園 )

	評価基準	評価内容
1	心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児理解を基本にして、保育力を向上させ、生きる力の教育・保育を実践している。</li> </ul>
2	異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 素晴らしい環境の中で、穏やかな教育・保育が実施され、心の育ちを大切にした教育・保育を実践している。</li> <li>・ 午後子どもたちの睡眠時間を活用し、こまめに情報が伝達され、一人一人を大切にした自尊感情を大切にした教育・保育を実践している。</li> </ul>
3	自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校区内の小学校の連絡会に参加し、小学校への円滑な入学に向けて連携している。</li> </ul>
4	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パンフレット、入園のしおりなどの中に教育・保育の理念・基本方針を明示し、施設のホームページにも掲載し、理解と浸透に努めている。</li> <li>・ 5月のひまわり会（保護者会）総会で、総会資料を基に、園長が理念や基本方針について説明を行っている。</li> <li>・ 保護者との個別面談では、一定の書式を決め、記録簿として残すことが必要である。</li> </ul>
5	教育・保育の内容の保護者への説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員に求める基本姿勢や行動規範は保育過程の「神和の保育の5本柱」として明示している。</li> <li>・ 園内研修、外部研修が計画的に行われ、外部研修の内容は、参加者が職員会議に</li> </ul>
6	保育教諭の資質向上のための取組	

		<p>において他の職員と共有する等、研修体制が整備している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部研修は、全職員に計画的に受講している。</li> <li>職員に求める専門性や研修の目的は、職場内研修の全体テーマとして明示している。</li> </ul>
7	施設の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の安全管理は、徹底できている。</li> <li>火災・地震・不審者を想定して毎月訓練を実施し、訓練後に課題を検討し、「災害避難訓練実施記録・子供安全の日実施記録」に記録している。</li> <li>火災・地震・不審者等、リスク別にマニュアル（保育過程冊子内）が作成され、年に1回見直しを行う際に検討し、共通理解を図っている。</li> </ul>
8	地域の子育て拠点としての取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の保護者や未就園児等を対象として「園庭開放」「ひよっこクラブ」「にこにこママ」「しんわ★おはなし会」「赤ちゃんがきた！」等、地域の子育て支援活動に取り組んでいる。</li> <li>「園庭開放時」「にこにこママ」「赤ちゃんがきた！」等、地域の保護者が来園した際に必要に応じて相談や支援を行っている。</li> <li>ホームページを開設し、園の特長・年間行事・1日の様子等をわかりやすく情報提供している。</li> </ul>
9	地域において子育て支援を行う団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で配布されている「かるがも通信」（ボランティア活動プラザみき「かるがも編集局発行」）に教室や行事・園庭開放をしていることを掲載し広報を行っている。（平成26年度、平成27年度）</li> </ul>